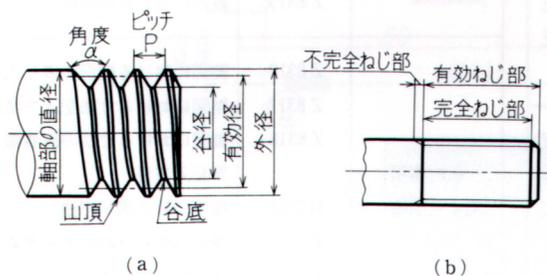


課題

次の注意事項および寸法記入についての注意事項をよく読み、図1(a)に示すおねじと(b)に示すめねじの略画を描きなさい。(寸法も記入すること。)

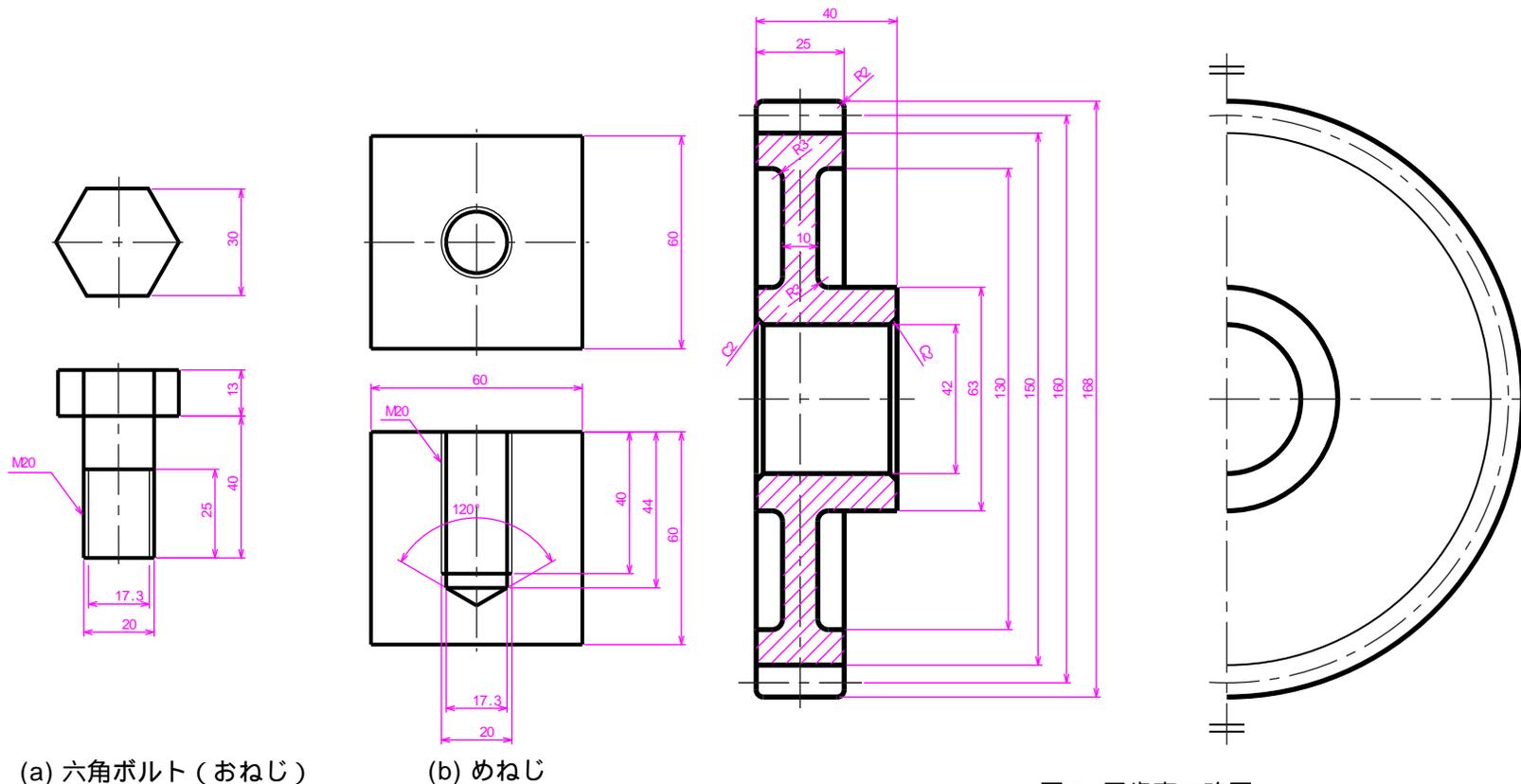
- ・ねじ山はすべて省略し、太い実線と細い実線で表す。
- ・山の頂を連ねた線(おねじの外径線, めねじの内径線)は、太い実線(幅0.7mm)で描く。
- ・谷底を連ねた線(おねじの内径線, めねじの外径線)は、細い実線(幅0.3mm)で描く。
- ・ねじの種類は、呼び径20mmのメートルねじとし、記号「M20」で表す。



(a) (b)

寸法記入について(抜粋)

- ・寸法記入は、寸法補助線および寸法線を用いる(ともに細い実線)。
- ・寸法補助線は、図形の両端から直角に引き出す。
- ・寸法線は、指示する長さの方向に平行に引き、両端に矢印をつける。
- ・寸法の単位はミリメートルとする。数字だけを記入し、「mm」はつけない。
- ・数値は寸法線の中央に記入する。(向きは図1, 図2の通り)
- ・角度には「°」の単位をつける。
- ・直径の寸法には「φ(マル)」をつける。直径であることが明らかでない場合は記入しない。
- ・半径の寸法(半円またはそれ以下の場合)には「R」をつける。
- ・面取り: 面取り深さ×面取り角度で記入する。ただし、面取り角度が45°の場合、記号「C」をつける。
- ・図形に寸法を記入するときは、読みやすくなるように心がける。



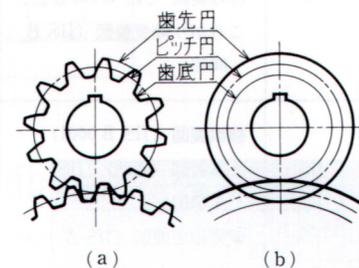
(a) 六角ボルト(おねじ) (b) めねじ

図1 ねじの略図

課題

次の説明をよく読み、図2に示す平歯車の略画を描きなさい。

- ・歯形は省略する。
- ・歯先円を太い実線で描く。
- ・ピッチ円(歯車が無歯の円板と考えたときに互いに接触する円板の円周)を細い一点鎖線で描く。
- ・歯底円を細い実線で描く。ただし、正面図(軸に直角方向)の断面の場合は太い実線とする。
- ・断面をハッチング(細い実線を等間隔)する。



(a) (b)

図2 平歯車の略図